

報道 CHAN'T

米田断つ!



大勢の報道陣に囲まれドヤ顔で会見する米田氏

米田匡史、30歳の 一大決心!

2012年1月某日、報道CHAN'Tデスクに1枚のファックスが届けられた。本公演で主演を務める米田匡史が、稽古場で重大発表を行うというのだ。全米デビュー!? ミュージシャンに転向!? 3億円宝くじが当たった!? 報道各社で様々な憶測が飛び交う中、我々も稽古場へ向かった。すると既に多くの報道陣に囲まれる米田氏を発見。そしてゆつくりと開いた口から、驚きの宣言がなされたのだ。

「俺、禁煙します」

……え?

報道陣からのため息混じりの中、しぶしぶ米田氏の会見を聞くこととなった。どうやら3ヶ月前から禁煙をしているそうだ。禁煙の理由について米田氏は、胃腸がスッキリしない、疲れが取れない、ふと立ち寄った店の坦々麵がまずい、など不調を感じていたのだという。また、30歳を迎えて何か今までにないことにチャレンジしたいという気持ちもあり禁煙を始めたということだ。一応、この件に関して他の劇団員たちにも取材をした。

「米ちゃん一度決めたら曲げないからね。」(柴崎)

「さすがね!後輩にも良い影響与えるんじゃないかしら」(黒木)

「さすが先輩ですわ。俺もダイエツトしようと思いますけど、無理ですもん」(森)

「すごい!さすが米ちゃん!あ、禁煙と言えばあたしの職場のおじさんが居て、その人は40歳く(長いので省略」(田島)

米田氏の30代はまだ始まったばかり。これからどこへ向かうのか、今後の動向に目が離せない。

さあ、

物語の夜が幕を、 開ける

そんな米田匡史が主役を務める今回の作品「どこかからどこかへ」は、今の自分はどこにいて、どこにこれから向かっていくのか。そして、生きていくということはどういうことなのか。これらに真っ直ぐと向き合う作品となっている。

「その時、その人にしかできないものを作りたい」

とは、劇団の座長でもあり作・演出でもある佐藤氏の弁である。今、この歳、この時間、この瞬間でしか伝えられないものが王子神谷の劇場にどのようにして完成されるのか、是非ご注目いただきたい。

彼ら劇団CHAN'Tの「今」そして「これから」を映し出した舞台が、みなさんの人生についてほんの少し考える機会になればいいと願うばかりである。